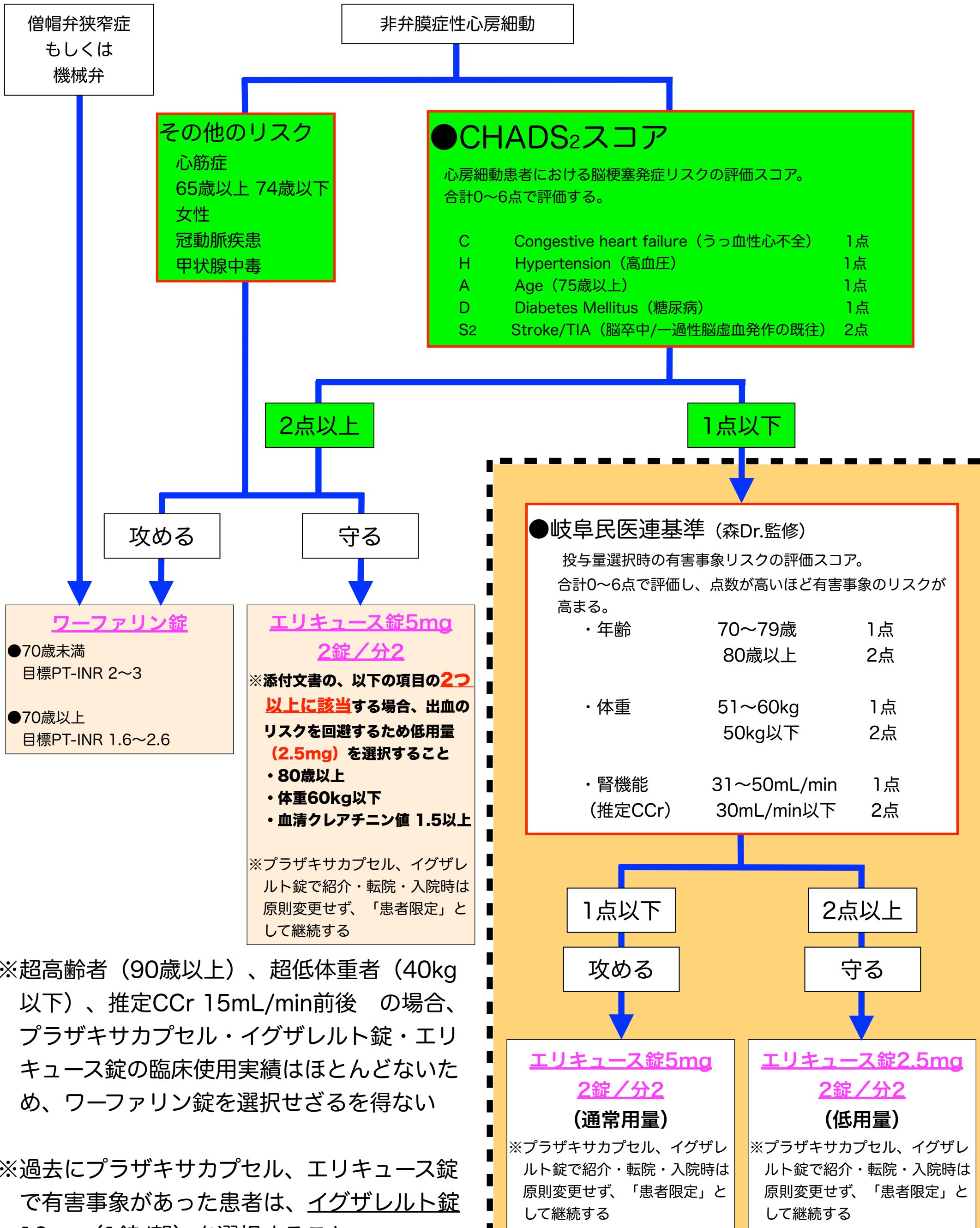


# 心原性血栓塞栓症治療剤の選択方法

2013.12  
県連薬事委員会

※投与量の設定には推定クレアチニンクリアランス（推定CCr）の算出が必須です（eGFRは不可）。

※薬剤部へ連絡頂ければ、推定CCrをすぐに算出します。



※超高齢者（90歳以上）、超低体重者（40kg以下）、推定CCr 15mL/min前後の場合、プラザキサカプセル・イグザレルト錠・エリキユース錠の臨床使用実績はほとんどないため、ワーフアリン錠を選択せざるを得ない

※過去にプラザキサカプセル、エリキユース錠で有害事象があった患者は、イグザレルト錠 10mg (1錠/朝) を選択すること